

市政の？を
問いました

質疑大綱質疑

6月定例会では、
1会派が質疑、
2会派が大綱質疑
を行いました。

議第4号 三条市税条例等の一部改正に ついて

Q 三条市への影響額はどのようになるのか。

A このたびの改正は、住宅を購入した場合は住宅ローン減税や軽自動車税の環境性能割の減税等で、いずれも本年10月1日以降に適用される。影響額については、個々個別の状況により軽減税等が変わるので試算は難しい。

が、この軽減額はどのような根拠で定められたのか。また、来年度以降軽減措置はさらに拡充されていくのか。

A このたびの軽減措置は、本年10月に予定されている消費税の引き上げに伴うものであり、特に所得が少ない第1段階と第2段階に区分されている方について、保険料基準額に乗る割合を現行より0・15引き下げるもので、令和元年度については、半年分に当たる0・075の引き下げとなるもの。
来年度以降については、本来の0・15の引き下げとなるもの。

議第9号 三条市介護保険条例の一部改 正について

Q 今回の条例改正は、低所得者の介護保険料を軽減するものだが

技術継承指導システムの構築、評価を行うとの説明であるが、どのようなことをやり、どのような実証成果を目指しているのか。

A 多くの鍛冶製品に共通する仕上げ段階の研ぎの工程に着目し、最も普及している和包丁を対象に技術の開発を試みることで、今後の技術伝承にIoTを利用する可能性について検証をしていく。

Q 新たに委託先の公募は行わず、株式会社ものづくり学校と越後三条鍛冶集団に決まっているのか。

A 株式会社ものづくり学校、越後三条鍛冶集団と連携して取り組むこととし、委託先の公募は行わない。

Q 予算の具体的な内訳はどうか。

A 越後三条鍛冶集団の習熟技術の事業協力に55万円、システム開発と開発システムの実証評価を行う株式会社ものづくり学校に1353万円、セキュリティに関わる電波利用上の評価をする新潟県工業技術総合研究所に委託料88万円を計上している。

議第11号 三条市体育文化会館の指定管 理者の指定について

Q 今回の指定に当たって指定管理者にどのようなことを求め公募

したのか。また、指定された団体はどのような人が参加されているのか。
A 指定管理者の公募に際しては、施設および地域のにぎわいを向上させる手法や市民に喜ばれる魅力的なプログラムを自主事業として提案していただくことを求めた。
どのような人が参加しているのかには、市の施設の指定管理の受託者や、マスコミ関係者など、さまざまな分野の方が参加されている。

議第20号 令和元年度三条市一般会計補 正予算

**報第1号
専決処分報告について（控訴
の提起について）**

**報第4号
専決処分報告について（平成
30年度三条市一般会計補正予
算）**

Q 嵐南小学校、第一中学校プールの不具合に係る裁判と関連費用の支出について、議員の目をふさいで

おいて専決処分した理由は何か。
A 控訴の期間は、第一審判決の翌日から起算して2週間となっている。その後、この間に控訴するかどうかを弁護士と協議を重ねた上で控訴する判断に至った。その判断に至った時点において、議会を招集する時間的余裕がなかったことから専決処分となった。

Q 判決文の中で、市長が被告の我々がどれだけ苦しんでいるか分かるか、私はこの学校に政治生命をかけている」と発言しているが、どういう意味か。

A 判決内容等に対することは、現在係争中なので答弁は差し控える。

議第22号 令和元年度三条市一般会計補 正予算

Q 伝統的地場産業振興事業費は国の委託を受け、若手鍛冶職人の技術習得の短期化等を図るため、インターネットや電子機器を活用した熟練



※○：会派の代表者

会派所属議員

自由クラブ	○久住 久俊	阿部銀次郎	佐藤 和雄	森山 昭	武石 栄二	野寄 久雄	馬場 博文
清風クラブ	○西川 重則	横山 一雄	山田 富義	岡田 竜一	名古屋 豊	酒井 健	
日本共産党議員団	○小林 誠	西沢 慶一	坂井 良永				
公明党議員団	○野崎 正志	笹川 信子					
無所属	佐藤 宗司	長橋 一弘					